



—戸子供の家保育園 2022年7月29日

空にはもくもくと真っ白い入道雲が見られるようになり、いよいよ夏本番を迎えました。照りつける太陽のもと、暑さに負けず、子どもたちは汗をかきながら夢中で遊んでいます。水・プール遊びを思いっきり楽しんだり、カブトムシなど夏の虫に触れたり、じっくり観察するなど、この時期ならではの体験を日々の保育に取り入れていきたいと思っています。

### 園長ダイアリー

恒例行事である「お泊り保育」が無事に終了しました。不安な気持ちで参加したのは子どもだけではなくということも保護者の皆さまから寄せられたアンケートで知ることができました。

私たち職員も大切なお子さまを、責任もって一晩お預かりするという緊張した思いで迎えました。行き届かない点やアンケートの中で幾つかのご指摘をいただき、気づかされたこともありました。今後に生かしていきたいと思っております。

この行事を経験した子どもたちは「保育園にお泊りできた!」という自信を得て、これから迎える運動会で成長した姿を見せてくれることでしょう。

園舎の壁にお泊り保育のほんの一部の写真を掲示しましたが、来年、すみれ組に進級するたんぼ組の子もたちも興味津々で見えていました。「お泊り保育で、温泉に行ける。」など楽しみに期待してくれてらいいなと思っています。(園長：古館 稲子)



コロナに負けないで、夏の遊びや運動会に向けての活動に取り組んでほしいと願っています。

<p>0歳児</p> <p>水分補給や休息を十分取りながら沐浴や水に触れ、感触を楽しむ。</p>	<p>1歳児</p> <p>水や砂に触れることを喜び、夏ならではの遊びを保育者や友だちと一緒に楽しむ。</p>
<p>水・砂・泥などの感触を味わいながら保育者や友だちと一緒に夏の遊びを十分に楽しむ。</p>	<p>友だちと一緒に体を動かしたり、夏の遊びを楽しむ。</p>
<p>友だちと一緒にルールや約束を守り、体を動かして遊ぶことを楽しむ。</p>	<p>様々な活動に取り組む中で、友だちとのかかわりを深めていく。</p>

### 8月の聖句

「いつもよろこんでいなさい。(たえず祈りなさい。どんな事にも感謝しなさい)」

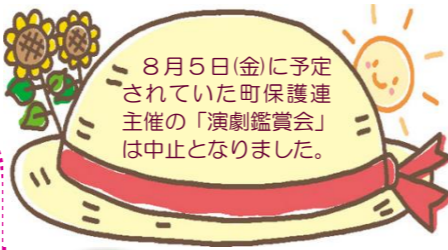
テサロニケの信徒への手紙—5章16節

初めての山登り。自分の足で、汗をかいて、へとへとになって山頂に着いた時、山頂から見た景色は、今まで見たことのない、素晴らしいものに見えるでしょう。疲れはてても、がんばって良かった。疲れていても、そこで写した写真には笑顔



がこぼれているでしょう。美しい自然の姿もそこに写っています。それこそ神さまが与えてくれた大きなプレゼント。思い出に残る喜びなのです。

(牧師：小友 睦)



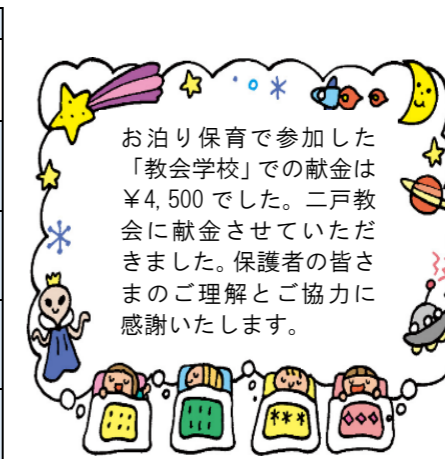
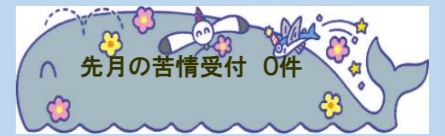
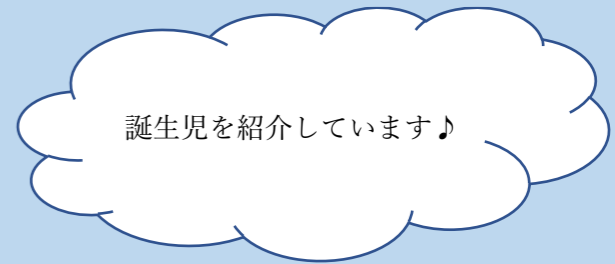
8月5日(金)に予定されていた町保護連主催の「演劇鑑賞会」は中止となりました。



廊下にぶら下がっているスイカおぼけ



日	月	火	水	木	金	土
<b>8月</b>						
	1	2 全体礼拝 あそびのはなし	3 からだのはなし	4 たべもののはなし	5	6 希望保育
7	8	9 全体礼拝	10 あんぜんのはなし	11 山の日	12 布団持帰り	13 希望保育 (お盆：お弁当)
14	15 希望保育 (お盆：お弁当)	16 希望保育 (お盆：お弁当)	17	18	19	20 希望保育
21	22 体重測定(大G)	23 全体礼拝 体重測定(小G)	24	25	26 希望保育 布団持帰り	27 希望保育 お弁当持参
28	29	30 完全給食 誕生会	31	◆ 8月22日より、短大生一名の保育実習が始まります。よろしくお願ひします。		
<b>9月</b>						
	1 あんぜんのはなし	2 あそびのはなし	3 希望保育	4	5	6
7	8	9 布団持帰り	10 希望保育 奉仕作業	11	12 運動会総練習	13 運動会総練習
14	15	16	17	18	19 敬老の日	20 全体礼拝
21	22 体重測定(大G)	23 体重測定(小G)	24 希望保育 布団持帰り	25	26	27 完全給食 誕生会
28	29	30	31	1	2	3
4	5 からだのはなし	6 全体礼拝 たべもののはなし	7	8	9 布団持帰り	10 希望保育 奉仕作業
11	12 運動会総練習	13 運動会総練習	14	15	16	17 運動会
18	19 敬老の日	20 全体礼拝	21 体重測定(大G)	22 体重測定(小G)	23 秋分の日	24 希望保育 お弁当持参
25	26	27 完全給食 誕生会	28	29	30	



### バイオプロ昆虫アート

子どもたちに大人気のバイオプロ。なんと木製なのに洗える積木なんです。カラフルな色合いも魅力です。高く積み上げたり、並べたりしながら遊びを広がっている子どもたちです。上の写真は職員とすみれ組の数名の男の子と一緒にカブトムシ・クワガタ・トンボ・カマキリを作ったものです。今にも動き出しそうな昆虫たちです。あっぱれ!